

新機能および補足説明について（ソフトウェア Ver.1.30）

本機はソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

- ・ライブ画面でH.264/MPEG-4のストリーム切替に対応します。
- ・携帯電話からの画像閲覧機能として、NTTドコモに加え、au（KDDI）、ソフトバンクモバイルに新たに対応します。
- ・携帯端末からの画像閲覧機能として、動画（MJPEG）表示に対応します。
対象機種：iPad[®]、iPhone[®]、iPod touch[®]（iOS 4.2.1以降）
※iPad、iPhone、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・VIQS機能に対応します。
※VIQSとは、画角内の指定した領域の画質を高めて伝送する技術です。（H.264のみ）
- ・DDNS機能の対応サービスを変更し、「みえますねっと」に対応します。

本書では、新機能の設定方法と制約事項などについて説明します。これらの機能については本書の内容を参照してください。また、本機に付属の取扱説明書も併せてお読みください。

記号について

本書では、機種によって使用が制限される機能には、以下の記号を使って使用できる機種を示しています。本記号が使用されていない機能については、全機種が対応しています。

NP502 : DG-NP502、DG-NW502Sで使用できる機能です。

SP305 : DG-SP305で使用できる機能です。

SP304V : DG-SP304Vで使用できる機能です。

SF335 : DG-SF335で使用できる機能です。

SF334 : DG-SF334で使用できる機能です。

SP102 : DG-SP102で使用できる機能です。

<ライブ画面でのH.264/MPEG-4のストリーム切替について>

（取扱説明書 操作・設定編 PCから画像を見るーライブ画ページについて）

[ストリーム選択] ボタン

このボタンは、H.264画像（または、MPEG-4画像）が表示されているときのみ表示されます。

[1] ボタン

： ボタン上の「1」の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、H.264(1)（または、MPEG-4(1)）で設定した内容に従って表示されます。

[2] ボタン

： ボタン上の「2」の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、H.264(2)（または、MPEG-4(2)）で設定した内容に従って表示されます。



< 携帯電話・携帯端末について >

(取扱説明書 操作・設定編 iモード端末から画像を見る)

携帯電話から画像を見る

携帯電話からインターネットを経由して本機に接続し、本機の画像（JPEG形式のみ）を表示します。最新画像に更新することもできます。

重要

- 認証ダイアログが表示された場合、ユーザー名とパスワードを入力してください。ユーザー名とパスワードの初期設定は以下になります。
ユーザー名：admin
パスワード：12345
セキュリティのため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。
- 携帯電話が文字コードUTF-8に対応していない場合、正常に表示することができません。

メモ

- 携帯電話から本機の画像を見るには、あらかじめインターネットに接続するためのネットワーク設定が必要です。

STEP1

携帯電話で「http://IPアドレス/mobile」*
または「http://DDNSサーバーに登録したホスト名/mobile」を入力し、決定ボタンを押します。

→本機の画像が表示されます。



(上図はNP502の画面例です。)

メモ

- HTTPポート番号が80から変更されている場合は、「http://IPアドレス:ポート番号/mobile」*を入力して、本機のポート番号を指定してください。
- DDNS機能を使用している場合は、「http://DDNSサーバーに登録したホスト名:ポート番号/mobile」を入力してください。
- 認証ダイアログが表示されたときは、管理者または一般ユーザーのユーザー名とパスワードを入力してください。携帯電話によっては、画面が切り換わるたびにパスワードの入力が必要になる場合があります。
- 携帯電話からは、音声の受信/送信はできません。
- 携帯電話によっては、画像のサイズが大きい場合に画像の表示ができないことがあります。その場合は、「JPEG設定」の「画質」を低画質に近づけると表示されることがあります。
- お使いの携帯電話および契約プランによってはアクセスできない場合があります。

※IPアドレスは、インターネットからアクセスできるルーターのWAN側のグローバルIPアドレスです。
ソフトバンクモバイルの携帯電話では、ポート番号80以外からのアクセスは禁止していますので、ポート番号80に設定したカメラに対してのみご利用になれます。

機能名	機能概要
更新	ダイヤルキーの「5」を押すと、カメラ画像が更新されます。
解像度切換	<p>ダイヤルキーの「0」を押すと、解像度を切り換えます。</p> <p>撮像モードにより、以下の解像度を切り換えます。 NP502</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1.3メガピクセル (VGA) [4 : 3]時 : 320×240ドット (工場出荷値)と640×480ドットの切換 ● 1.3メガピクセル (800×600) [4 : 3]時 : 320×240ドット (工場出荷値)と800×600ドットの切換 ● 1.3メガピクセル [16 : 9]時 : 320×180ドット (工場出荷値)と640×360ドットの切換 ● 3メガピクセル [4 : 3]時 : 640×480ドット固定 ● 3メガピクセル [16 : 9]時 : 320×180ドット (工場出荷値)と640×360ドットの切換 <p>アスペクト比により、以下の解像度を切り換えます。 SP305 SP304V SF335 SF334 SP102</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アスペクト比4 : 3時 : 320×240ドット (工場出荷値)と640×480ドットの切換 ● アスペクト比16 : 9時 : 320×180ドット (工場出荷値)と640×360ドットの切換
AUX制御*	<p>AUX出力端子を制御します。 NP502 SP305 SF335</p> <p>設定メニューで「端子3」が「AUX出力」に設定されている場合にのみ表示されます。 NP502</p>

メモ

- 「解像度切換」を行っても、表示される解像度は変わりますが、画像サイズが変わらない携帯電話があります。

※ 「ユーザー認証」が「On」に設定されているときは、アクセスレベルが「1. 管理者」または「2. カメラ制御」に設定されているユーザーのみ表示されます。

携帯端末から動画を見る

携帯端末からインターネットを経由して本機に接続し、本機の画像 (MJPEG形式のみ) を表示します。自動で最新画像に更新されます。

- 対象機種は、次のとおりです。(2011年4月現在)
iPad、iPhone、iPod touch

重要

- 認証ダイアログが表示された場合、ユーザー名とパスワードを入力してください。ユーザー名とパスワードの初期設定は以下になります。
ユーザー名 : admin
パスワード : 12345

セキュリティのため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。

STEP1

携帯端末で「http://IPアドレス/cam」※ または「http://DDNSサーバーに登録したホスト名/cam」を入力し、決定ボタンを押します。

→本機の画像が表示されます。



メモ

- HTTPポート番号が80から変更されている場合は、「http://IPアドレス:ポート番号/cam」※を入力して、本機のポート番号を指定してください。
- DDNS機能を使用している場合は、「http://DDNSサーバーに登録したホスト名:ポート番号/cam」を入力してください。
- 携帯端末からは、音声の受信／送信はできません。
- お使いの携帯端末および契約プランによってはアクセスできない場合があります。

※IPアドレスは、インターネットからアクセスできるルーターのWAN側のグローバルIPアドレスです。

<VIQSについて>

(取扱説明書 操作・設定編 画像・音声に関する設定を行う [カメラ] - 画像とバックフォーカス、プライバシーゾーンを設定する [画質]) **NP502**

(取扱説明書 操作・設定編 画像・音声に関する設定を行う [カメラ] - 画像とプライバシーゾーンを設定する [画質]) **SP305** **SP304V** **SF335** **SF334**

(取扱説明書 操作・設定編 画像に関する設定を行う [カメラ] - 画像とプライバシーゾーンを設定する [画質]) **SP102**

カメラページの [画質] タブをクリックします。

[VIQS]

[詳細設定へ>>] ボタンをクリックすると、VIQSに関する設定画面が別ウィンドウで表示されます。

(右図はNP502の画面例です。)



VIQSを設定する

カメラページの [画質] タブの「VIQS」の [詳細設定へ>>] ボタンをクリックします。撮影場所 (画像) の中で指定した範囲の画質を高画質にして、見やすくすることができます。

指定した範囲以外の画質は低画質になり、画像データサイズを抑えることもできます。

VIQSはH.264画像のみが対象です。

VIQS設定後の画像確認は、ライブ画ページでH.264画像を表示して行ってください。

[VIQS (H.264(1))]

H.264(1)の配信画像でVIQS機能を有効にするかどうかをOn/Offで設定します。

初期値：Off

[VIQS (H.264(2))]

H.264(2)の配信画像でVIQS機能を有効にするかどうかをOn/Offで設定します。

初期値：Off



重要

- VIQS設定をOnにした後に、JPEG / H.264の撮像モード / アスペクト比を「4:3」から「16:9」に変更した場合、最大指定範囲を超える場合がありますので、必ず、再度、VIQS設定を確認してください。

VIQSエリアを設定する

VIQSエリアを以下の手順で設定します。

STEP1

画像上でマウスをドラッグし、エリアを指定します。
→指定した場所のエリアが白い枠で表示されます。

メモ

- 選択できるエリアの大きさには制限があります。

STEP2

[VIQS(H.264(1))], または, [VIQS(H.264(2))] の
配信画像を有効にするかどうかをOn/Offで選択します。

STEP3

[設定] ボタンをクリックします。

→設定内容が本機に反映されます。

なお、設定エリアを削除する場合は、[削除] ボタンをクリックします。



重要

- [設定] ボタンをクリックしないと設定内容が確定されません。
- VIQS設定後の画像確認は、ライブ画ページでH.264画像を表示して行ってください。

<DDNSについて>

(取扱説明書 操作・設定編 ネットワークの設定 [ネットワーク] -DDNSを設定する [DDNS])

ネットワークページの [DDNS] タブをクリックします。

インターネット経由で本機にアクセスするには、DDNS機能を設定する必要があります。

本機でDDNS機能を使用する場合、以下のDDNSサービスが利用できます。

- みえますねっと

重要

- DDNSサービスを利用する前に、ルーターにポートフォワーディング設定をする必要があります。

メモ

- 「みえますねっと」サービス（有料）は、当社がお勧めするDDNSサービスです。「みえますねっと」サービスについては、「みえますねっと」サービスのウェブサイト (<http://www.miemasu.net/>) を参照してください。

DDNSサービスについて (IPv4 / IPv6)

DDNSサービスを利用することによって、インターネット経由でカメラ画像を見ることができます。

DDNSサービスは、動的（ダイナミック）に変化するグローバルアドレスとドメイン名を対応づけるサービスです。当社がお勧めするDDNSサービスの「みえますねっと」サービス（有料。IPv6に対応していますが、IPv4 / IPv6両方の接続環境が必要です。）を設定できます。

多くのプロバイダーが提供するサービスはグローバルアドレスが固定ではなく変化するため、時間が経過すると以前のグローバルアドレスでカメラにアクセスできなくなる場合があります。グローバルアドレスが固定されない環境のカメラに、インターネットからアクセスするには、以下のいずれかのサービスが必要です。

- DDNSサービス（「みえますねっと」サービスなど）

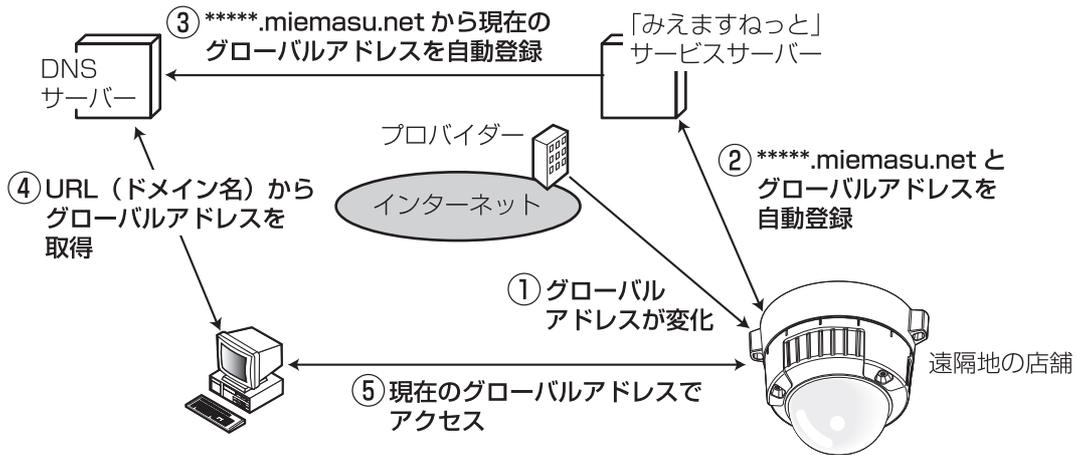
グローバルアドレスが変化しても、登録した固定のドメイン名（例：*****.miemasu.net）でアクセスできるサービスです。IPv6接続を利用する場合もドメイン名サービスに加入する必要があります。

「みえますねっと」サービスの詳細情報については、「みえますねっと」サービスのウェブサイト (<http://panasonic.co.jp/pns/miemasunet/mnet/>) を参照してください。

- 固定IPアドレスサービス（ご契約プロバイダーのサービスなど）

グローバルアドレスが変化しない（固定）サービスです。

DDNSサービスの仕組み（「みえますねっと」サービスの場合）



1. 契約しているプロバイダーがグローバルアドレスをルーター（またはカメラ）に割り当てます。このときに割り当てられるグローバルアドレスは、固定ではなく変化するアドレスになります。
2. 「みえますねっと」サービスに加入していただいた場合は、カメラには固有の「ドメイン名」（例：*****.miemasu.net）が割り当てられます。カメラが、自動的に「みえますねっと」サービスサーバーにルーター（またはカメラ）のグローバルアドレスを通知することで（「みえますねっと」サービスサーバーが）、カメラのドメイン名とルーター（またはカメラ）のグローバルアドレスを管理します。
3. 「みえますねっと」サービスサーバーは、ルーター（またはカメラ）のグローバルアドレスとドメイン名をDNSサーバーに登録します。
4. インターネット経由でカメラにアクセスする際、ウェブブラウザにドメイン名を含むURLを入力することで、DNSサーバーが、登録されているルーター（またはカメラ）のグローバルアドレスを割り出します。
5. 割り出したグローバルアドレスでルーター（またはカメラ）へアクセスし、画像をモニタリングできます。

メモ

- 使用しているIPアドレスが固定かどうかについては、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。
- プロバイダーによっては、ローカルアドレスが割り振られる場合があります。その場合は、DDNSサービスは利用できませんので、契約しているプロバイダーにご確認ください。

[DDNS]

DDNSを使用するかどうか、使用するDDNSサービスを選択します。

Off：DDNSを使用しません。

みえますねっと：みえますねっとサービスを使用します。

初期設定：Off



みえますねっとを使用する場合

[カメラURL]

「みえますねっと」サービスに登録された、カメラのURLが表示されます。

初回設定時、[設定] ボタンをクリックすると、仮URLが表示されます。



[「みえますねっと」サービスへのリンク]

表示されているURLをクリックすると「みえますねっと」サービスの登録画面が新しいウィンドウで開きます。

「みえますねっと」サービスの登録画面で、サービスの登録を行います。

[アクセス間隔]

「みえますねっと」サービスサーバーに対してIPアドレスとホスト名を確認する間隔を以下から選択します。

10min/20min/30min/40min/50min/1h

初期設定：1h

「みえますねっと」サービスの登録手順

STEP1

[「みえますねっと」サービスへのリンク] に表示されているURLをクリックします。

→ 「みえますねっと」サービスの登録画面が新しいウィンドウで開きます。

STEP2

画面に従って「みえますねっと」サービスの登録を行います。

→ 「みえますねっと」サービスの登録画面が表示されない場合は、PCがインターネットに接続しているか確認し、ブラウザの更新ボタンをクリックしてください。

[サービスの開始] と表示されたら、登録画面を閉じてください。

登録時に選択したカメラURLを使ってカメラにアクセスできます。ただし、カメラと同じネットワーク（LAN）に接続されているPCからは、このURLではアクセスできません。



メモ

- 「みえますねっと」サービスへの登録が完了すると、[カメラURL] に登録されたURLが表示されます。（登録されたカメラのURLが有効になるまで、最大で30分くらいかかる場合があります。）
- 「みえますねっと」サービスを後で解除する場合は、「みえますねっと」サービスのウェブサイト (<http://www.miemasu.net/>) にアクセスして解約してください。
- みえますねっと設定画面またはステータス画面の「みえますねっと」のカメラURLに、「期限切れです」と表示されたときは、「みえますねっと」サービス登録後にカメラを再起動してください。再起動後、メンテナンス画面の[ステータス]-[みえますねっと] のカメラURLに、登録したURLが表示されていることを確認してください。
- [「みえますねっと」サービスへのリンク] の横に表示されているURLにアクセスして、「みえますねっと」サービスへの登録情報を確認できません。URLが表示されない場合は、PCがインターネットに接続されていることを確認して、[設定] ボタンをクリックしてください。
- ルーターのグローバルアドレスが変わり、アクセスできないことが多く発生する場合は、[アクセス間隔] を小さい値に設定してください。

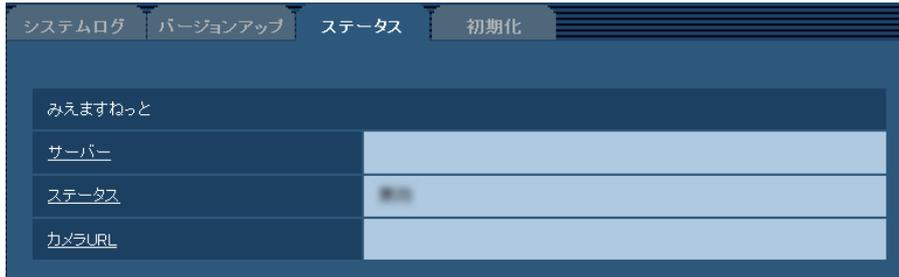
「みえますねっと」サービスの登録を確認する

カメラが「みえますねっと」サービスに登録されたか確認することができます。

ステータスを確認する [ステータス] (取扱説明書 操作・設定編 本機のメンテナンスを行う [メンテナンス])

メンテナンスページの [ステータス] タブをクリックします。

ここでは、本機のステータスを確認することができます。



「みえますねっと」

サーバー : 「みえますねっと」サービスサーバーのURLが表示されます。

ステータス : 「みえますねっと」サービスへの登録状態が表示されます。

カメラURL : 「みえますねっと」サービスに登録されたカメラのURLが表示されます。

メモ

- ステータスの表示内容 (みえますねっと) については、付属のCD-ROM内の「はじめにお読みください (Readmeファイル)」をお読みください。または、パナソニックのサポートウェブサイト (<http://panasonic.biz/security/support/info.html>) を参照ください。
-

みえますねっとに関するエラー表示 (取扱説明書 操作・設定編 システムログ表示について)

システムログの内容に以下の項目が追加されます。

分類	表示内容	エラー内容詳細
みえますねっとサーバーエラー	DNSからみえますねっとサーバーアドレス解決できず	●DNSサーバーの指定が間違っている可能性があります。DNS設定を再確認してください。 ●DNSサーバーがダウンしている可能性があります。ネットワーク管理者にお問い合わせください。
接続エラー	サーバー応答なし 転送エラー	●みえますねっとサーバーがダウンしている可能性があります。サーバー管理者にお問い合わせください。
内部エラー	その他のエラー	●みえますねっと機能で問題が発生しています。みえますねっとの設定を再確認してください。

<表示用プラグインソフトウェアについて>

(取扱説明書 操作・設定編 表示用プラグインソフトウェアについて など)

表示用プラグインソフトウェアを更新しました。本機に付属の取扱説明書中の「Network Camera View4」および「nwcv4setup.exe」は、「Network Camera View4S」および「nwcv4Ssetup.exe」と読み換えてください。